

公民連携フォーラム

「公民連携の四半世紀の回顧と今後の展望」

PFI法の施行以降、ふるさと財団の地方自治体に対する公民連携支援は25年の節目を迎えました。これまでのPPP/PFIの歩みを振り返る講演と、特徴のある公民連携事業を展開しているパネリストによるパネルディスカッションを行い、これからの公民連携のあり方を展望するフォーラムを開催します。

令和6年 **7月22日**(月)

▶ 日時

講演会 13:30～16:40

交流会 17:00～18:30

▶ 会場

ホテルルポール麹町

住所：東京都千代田区平河町2丁目4-3

※会場参加のみで、ライブ配信はありません。

講演会 ロイヤルクリスタル（定員150名）

交流会 マーブル（定員70名）

無料

プログラム

13:30 〈主催者挨拶〉〈財団事業紹介〉

（一財）地域総合整備財団 理事長 **末宗 徹郎** 氏

〈基調講演〉

事例で綴るわが国PPP/PFIの四半世紀
—公民連携で挑んだ新たな地域づくり—

東洋大学大学院 客員教授 **金谷 隆正** 氏

〈先進事例講演〉

「オガールから始まった“まちの”再編集」

岩手県紫波町企画総務部長 **鎌田 千市** 氏

休憩

〈パネルディスカッション〉

現場の視点で語る
地域の未来を拓く公民連携

休憩

17:00 〈交流会〉

基調講演

東洋大学大学院 客員教授

金谷 隆正 氏



先進事例講演

岩手県紫波町企画総務部長

鎌田 千市 氏



パネルディスカッション

● ファシリテーター

東洋大学大学院
客員教授
金谷 隆正 氏



● パネリスト

(株)ソーシャル・エクス
代表取締役
伊藤 大貴 氏



(株)コーミン
代表取締役
入江 智子 氏



岡山県津山市長
谷口 圭三 氏



東洋大学大学院
教授
難波 悠 氏



申込方法

ご参加のお申し込みは、ふるさと財団ホームページより参加申込のURLをクリックし、申込みフォームに必要項目をご記載いただき、ご送信ください。

定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早めにお申し込みください。

ホームページ



主催
お問合せ

ふるさと財団公民連携課

TEL 03-3263-5758
koumin-ka@furusato-zaidan.or.jp

後援

内閣府／総務省／全国知事会
全国市長会／全国町村会

公民連携フォーラム登壇者の紹介



かなや たかまさ
金谷 隆正

東洋大学大学院 客員教授

慶應義塾大学経済学部卒業後、日本開発銀行へ入行。同行都市開発部、企画部、営業第一部等を経て、1996年に財団法人日本経済研究所に入所し、主にPPP/PFIアドバイザー業務等を担当。2007年に東洋大学大学院公民連携専攻客員教授に就任（現職）。2011年に株式会社日本経済研究所代表取締役専務PPP推進センター長に就任。2020年に同社客員上席研究主幹（兼職）、公益財団法人東京都都市づくり公社参与・エグゼクティブフェローに就任（兼職）。主な著作に『地域経営改革！』『公共サービスデザイン読本』『震災復興から始まる新たな公民連携の展開』『地域創生と未来志向型官民連携』等多数。



かまだ せんいち
鎌田 千市

岩手県紫波町 企画総務部長

1993年紫波町に入庁。2007年から2年間、東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻に教育派遣。同年から公民連携室に配属となり、紫波中央駅前都市整備事業（オガールプロジェクト）を担当。令和5年4月に企画総務部長になり、学校跡地活用をはじめとする低未利用公有財産の活用を所管し、公民連携プロジェクトとして推進している。



いとう ひろたか
伊藤 大貴

(株)ソーシャル・エックス 代表取締役

2002年早稲田大大学院（理工学）修了後、日経BP。2007年より横浜市議会議員3期10年。2017年横浜市長選立候補後、いくつかの起業を経て「逆プロポ」を立ち上げソーシャル・エックスを創業。世界銀行や新経連、経済産業省、各地方経産局、日経BP、時事通信社、東海若手市長会、政府主催勉強会など講演多数。著書に『ソーシャルX』『スマートシティ2025』『日本の未来2021-2030』等。日経ビジネス『伊藤大貴のソーシャルX』、時事通信社iJAMP『オピニオン』にて連載中。文科省「DX人材養成プログラム開発・実証事業」有識者。武蔵大学客員教授、吉備国際大学非常勤講師で「官民オープンイノベーション論」「メディア論」を担当。ARCHメンバー。世界銀行アドバイザー（都市開発、インフラ、自治体アライアンス）。



いりえ ともこ
入江 智子

(株)コーミン 代表取締役

京都工芸繊維大学卒業後、1999年に大阪府大東市に入庁。建築技師として、学校施設や市営住宅などの営繕業務に従事。オガール暖簾分け研修を経て、2017年に「稼ぐ公民連携」のエンジン役となるまちづくり会社を立ち上げ、2018年9月より現職。「大東ズンチャッチャ夜市」の開催など、公民連携による多彩なまちづくり事業を展開している。民間主導の市営住宅の建替えによりエリアの価値を上げる「morinekiプロジェクト」が2021年春にオープンを迎えた。著書に『公民連携エージェント』。



たにぐち けいぞう
谷口 圭三

岡山県津山市長

岡山県津山市出身。1988年中央大学商学部卒業。2010年岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程修了。東京にて加藤武徳参議院議員、加藤紀文参議院議員の秘書を務める。1995年から津山市議会議員を3期務め、2007年からは岡山県議会議員を2期務めた。2018年に初当選を果たし、津山市長に就任する。現在2期目。著書に『地方自治体における施策の優先順位に関する一考案～中四国地域の主要自治体からのアンケート結果による～』等。



なんば ゆう
難波 悠

東洋大学大学院 教授

東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻教授。2011年同専攻修了。東洋大学PPP研究センターシニアスタッフ、2014年より非常勤講師を兼務。その後、准教授を経て2020年より現職。自治体や国のPPP関連の委員等を多く務める。主に自治体のPPPやまちづくりの支援、海外政府関係者らへのPPP導入や経済開発支援などを行っている。